

防災安全対策特別委員会 令和3年10月19日
総務部 資料4番
所管 防災危機管理課

令和3年度大田区総合防災訓練（風水害編）及び 防災週間における普及啓発の実施結果について

1 令和3年度大田区総合防災訓練（風水害編）

大規模水害発生への危機が差し迫った緊急時に、自らの判断で最善の防災行動を選択できるよう、防災意識の普及啓発を図ることを目的として、全区民を対象に、インターネット等の情報媒体を活用した「オンライン学習訓練」と「情報伝達訓練」の二つの訓練を実施した。

（1）オンライン学習訓練の実施結果について

別紙1のとおり

（2）情報伝達訓練の実施結果について

別紙2のとおり

2 防災週間における普及啓発の実施結果について

別紙3のとおり

3 その他

11月14日（日）に蒲田東地区にて実施を予定していた令和3年度大田区総合防災訓練（震災編）については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、実動型訓練の実施は来年度に見送ることとした。

なお、震災編の実動型訓練が2年連続で延期となることを踏まえ、実施時期は未定であるが、代替措置としてリモート形式で防災意識の啓発を図る方策を検討している。

オンライン学習訓練の実施結果について

1 内容

大田区チャンネル（YouTube）に公開する動画を区民に視聴していただき、風水害の基礎知識を習得していただく。区ホームページ上では、訓練の学習効果を測定する「防災クイズ」を実施した。

2 公開した動画

タイトル	公開日	再生回数 (10月1日現在)
水防災講演会	7月19日	1,592回
つくろう！マイ・タイムライン(資料編)	7月28日	1,113回
つくろう！マイ・タイムライン(作成編)	7月28日	785回
区長メッセージ	8月24日	359回
5分でわかる近年の気象	8月31日	470回
5分でわかる多摩川の氾濫リスク	8月31日	1,188回
家庭でできる風水害対策	9月3日	328回



水防災講演会



つくろう！マイ・タイムライン



区長メッセージ



5分でわかる近年の気象



5分でわかる多摩川の氾濫リスク



家庭でできる風水害対策

3 防災クイズ参加者数

128名（うち全問正解者は104名）

4 アンケート結果

訓練の感想についての回答は「とても良かった」「良かった」「楽しかった」が約91%であった。

今後参加したい訓練は、「オンライン形式」が約31%、「防災フェス」が約63%、「講演会」が約6%であった。

情報伝達訓練の実施結果について

1 日時

9月12日（日） 午前11時から午後1時まで

2 訓練想定

令和元年東日本台風（台風第19号）クラスの超大型台風が関東地方に接近。記録的な降雨により多摩川の水位が上昇し、氾濫発生の危険が高まる。

3 訓練内容

区は各種情報媒体を活用し、避難に関する防災情報を発信する。区民は各種情報媒体から発信される情報を確認し、自身の避難方法について改めて考える。

4 情報発信媒体

防災行政無線、ホームページ、区民安全・安心メール、ツイッター、緊急速報メール（エリアメール）、ライン、防災ポータル、防災アプリ

5 情報発信の内容

時刻	内容
午前11時00分頃	訓練開始のお知らせ（台風の注意喚起）
午前11時30分頃	警戒レベル3 高齢者等避難
正午頃	警戒レベル4 避難指示
午後1時頃	訓練終了のお知らせ

6 当日の様子



情報発信作業、電話対応（防災危機管理課）



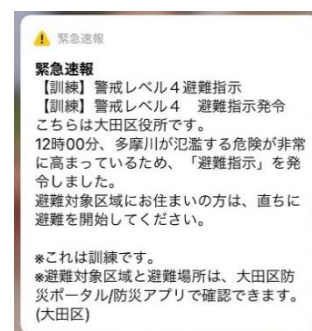
アプリ・ポータル習得訓練
（池上特別出張所）



防災ポータル



防災アプリ



緊急速報メール

7 当日の防災ポータル・防災アプリの状況

(1) 防災アプリの累計ダウンロード数 約6千件増加 (約1万8千件→約2万4千件)

(2) 防災ポータルのアクセス者数 19,133人/日

(3) 防災ポータル・アプリのページ閲覧数 230,355回/日

8 参加者アンケート

(1) 回答結果 (一部抜粋)

設問	選択肢	回答数	構成比
前もってこの訓練があることを知っていましたか。	1 知っていた	478	約66%
	2 知らなかった	245	約34%
今回の訓練は、防災について考える良い機会となったと思いますか。	1 そう思う	319	約44%
	2 ややそう思う	268	約37%
	3 どちらともいえない	86	約12%
	4 ややそう思わない	14	約2%
	5 そう思わない	35	約5%
今後もこのような訓練を続けたほうが良いと思いますか。	1 続けた方がよい	594	約82%
	2 どちらともいえない	101	約14%
	3 やめた方がよい	28	約4%

(2) 訓練へのご意見 (一部抜粋)

- ・エリアメールまで届く本格的な訓練でとても良かったです。
- ・ぜひ今後もこうした訓練を継続してください。
- ・防災ポータルサイト・アプリの動作が不安定だった。
- ・スピーカーの放送内容が聞き取れなかった。
- ・訓練ということをより目立つようにして欲しい。

9 本訓練で明らかになった主な課題

(1) 訓練上の課題

- ・緊急速報メール (エリアメール) の文章が「訓練」であると分かりづらい。
- ・事前周知の徹底が不十分である。(特に区外に対して)

(2) システム上の課題

- ・一括配信機能を活用した区民安全・安心メール配信で文字化けの不具合が発生した。
- ・防災ポータルサイトへのアクセス集中により、サイトを閲覧しにくい時間帯が発生した。
- ・防災アプリへの PUSH 通知の到達や避難所開設状況のデータ反映に、当初の想定以上の時間を要することが判明した。

10 その他

本訓練の実施結果をしっかりと検証し、実災害時の運用に活かしていく。

防災週間における普及啓発の実施結果について

内閣府が定める防災週間(8月30日～9月5日)に合わせ、区民の防災意識向上を目的として、防災に関する普及啓発を実施しました。

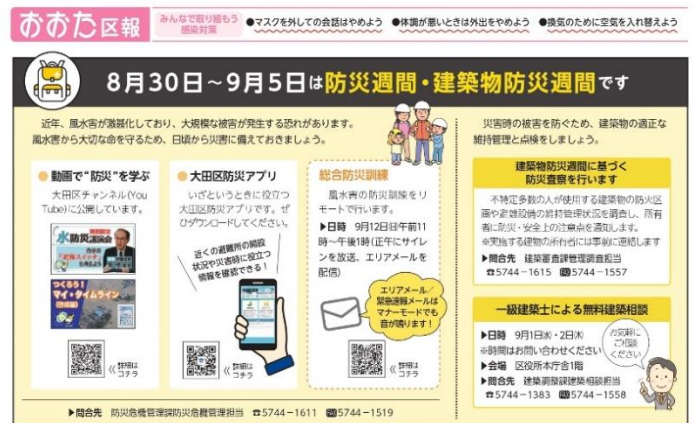
1 内容

次の広報を実施することにより、震災・風水害への事前の備えの促進を行った。

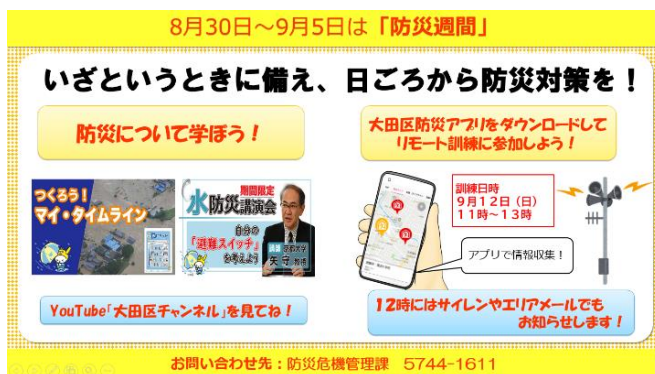
- (1) 大田区防災アプリ及び大田区防災ポータル
- (2) マイ・タイムライン作成支援動画「つくろう！マイ・タイムライン」
- (3) 総合防災訓練（風水害編）
- (4) 命を守る3動作
- (5) 家庭内備蓄

2 実施方法

- (1) 区報への記事掲載
- (2) デジタルサイネージによる放映
- (3) 区設掲示板等におけるポスター掲示
- (4) 広報車による巡回広報
- (5) 本庁舎一階プロジェクターによる放映
- (6) たまちゃんバスへの車内広告



〈おた区報 8月 21 日号での記事掲載〉



〈デジタルサイネージでの広報〉



〈たまちゃんバスへの車内広告の様子〉